

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会
〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966
<https://y-shiraishi.net/>
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



2024年5月1日号 Vol. 130

みんなでほたるまつりに行こう!! ~ほたる観賞 Week!~ 白石地区住民のみなさん!赤れんが前に集合~!!

※白石地区地域づくり協議会では「地域交流の場」として無料休憩所を開設します。

白石地区自治会連合会が「白石カフェ」を開設します!!

日時：令和6年6月1日(土) 18:00~21:00
場所：C・S赤れんが前広場特設会場
販売品目：生ビール、日本酒、缶酎ハイ、鳥唐揚げ、
フランクフルト、ソフトドリンク等
お茶席併設(抹茶、お菓子付)

6/1
ほたるまつり

1日限りのお楽しみ!

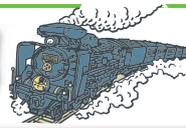


昨年の様子

白石カフェ
(赤れんが前広場)



5/3(金) SL「やまぐち」号運行スタート!



SLに向かって手を振ろう
11時過ぎと17時半過ぎに
白石地区内を通過します。

2年振りにSL(D51 200号機)が復活いたします。

SLに向かって、元気よく、笑顔で手を振ってみませんか?

山口駅 11:16着 ▶ 11:18発

●集合時間 11時

●集合場所 山口駅トイレ付近

※駐車場はありません

先着100名様へ
お菓子プレゼント



※運行予定は変更となる場合があります。最新の情報はSL「やまぐち」号HPへ。



SL「やまぐち」号 運行カレンダー

5月							7月							8月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7							
6	7	8	9	10	11	12	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
13	14	15	16	17	18	19	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
20	21	22	23	24	25	26	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
27	28	29	30	31			29	30	31					26	27	28	29	30	31	

※2024年6月は運転日の設定はございません。 ※牽引機関車はすべてD51を予定しています。

食推だよりその48

健康食のおススメ
~カルシウムが摂れるレシピ~

毎月19日は食育の日



☆栄養(1人分)
エネルギー 319kcal
カルシウム 350mg

混ぜて焼くだけ!お手軽キッシュ

【材料】(2人分)

卵	2個	しめじ	1/2パック
牛乳	150ml	ツナ(缶)	1缶
ピザ用チーズ	50g	塩こしょう	ひとつまみ
小松菜	100g		

【作り方】

- ①小松菜は食べやすく切り、しめじは石づきを切り落としほぐす。ラップをして、電子レンジ(600w)で2分加熱する。
- ②ボウルに、卵、牛乳、ピザ用チーズ、塩こしょうを入れて、混ぜる。
- ③②に水気をきった①と油をきったツナを入れて混ぜる。
- ④耐熱皿に③を流し入れ、トースターで、約15~20分焼く。

新任職員あいさつ

この度、白石地区に引越してまいりました。

そして、ご縁をいただきまして、こちらでお世話になる事となりました。

不慣れな点もあるかと思いますが、山口県・白石地区の魅力に触れつつ、地域の皆様との交流を深めてまいりたいと思っております。よろしくお願いたします。



辻田 邦栄

山口の歴史よもやま話 古賀信幸

第9回 白石地域の遺跡5 一赤妻古墳の舟形石棺

前回に引き続き、春日町にある県立山口博物館の屋外展示資料の話をしてします。写真1は、赤妻古墳でみつかった死者を納めた石の棺ひつぎです。

赤妻古墳は、赤妻町にある生目八幡宮の西南、山口盆地の南半分を一望出来る地にありました。古墳の大きさは高さ5～6メートルで直径が30メートル余りあったといひます。古墳時代中期(5世紀前半)に築かれた円墳で、当時の山口盆地を統率していた首長を埋葬したお墓と考えられます。

赤妻古墳の存在は江戸時代には知られていたようで、「小丸山」「吉光長者のすくも塚」という名前で紹介されています。明治30年(1897)、ここで土採りをした際に古墳の頂上付近で箱式石棺が発見され、青銅製の鏡や甲冑・鉄製の武器、貝製の装身具などが出土しています。

そして明治41年(1908)にも、ほぼ同じ場所から写真2のような状態で、舟形石棺くわいせきが発見、調査されました。

舟形石棺は巨大な砂岩を刳抜いて作られており、全長231cm、最大幅98cm、全高60cmを計ります。蓋(上部)に2対、身に1対(片側は欠失)、運搬のためとみられる縄掛突起なわかけとびが付いています。山口県下では現存する唯一の舟

形石棺であり貴重として、平成5年(1993)に県の有形文化財(考古資料)に指定されました。

棺内からは、頭を東に向けて納められた女性の人骨とともに、青銅製の鏡3面のほか、石製の勾玉や管玉、ガラス製の切子玉などの装身具が多数出土しています。出土した遺物の多くは散逸してしまいましたが、青銅製の鏡ほか一部は、東京国立博物館と県立山口博物館に収蔵されており、昨夏に県立山口博物館で開催された特別展「やまぐち大考古博」で展示されました。



写真1 赤妻古墳出土の舟形石棺



写真2 調査時の写真(提供 山口県立山口博物館)

参加者募集!!

令和6年度「白石歴史探訪の会」
イベントお知らせ

史跡巡りウォーク

参加費不要

日時：5月11日(土) 9:00～12:00
講師：文化財専門監 古賀 信幸氏
場所：国史跡 朝田墳墓群

講演会のお知らせ

明治維新の三傑：木戸 孝允

日時：5月25日(土) 13:30～15:00
講師：小山 良昌氏
申込：白石地区地域づくり協議会 (TEL941-5959)

令和5年度 自主防災士認定者紹介

白石地区に新たに1名の「防災士」が誕生しました。中讃井自治会の神保 俊彦氏が「防災士」資格試験に合格され、日本防災機構から「防災士」として、認証されました。

神保氏は防災アドバイザーとして、自主防災組織の運営・拡充に携われます。

これで白石地区の「防災士」資格取得者は、32名となりました。



神保 俊彦氏